

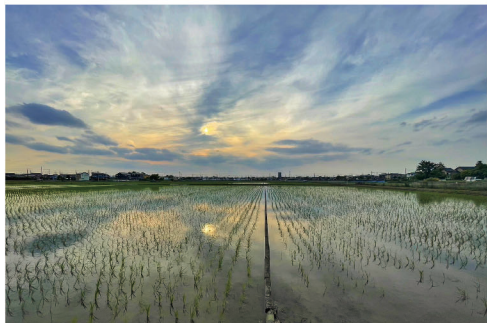
地区自治会におじゃまします！

このコーナーでは、宮代町内の地区・自治会の取り組みや地域の特色などをお届けいたします。

◆ 若宮自治会

自治会情報 [若宮自治会]

【構成】
90世帯

【若宮集会所周辺の風景】
広々とした田んぼが美しい若宮地区。昨今は子育て世代の転入も増えています。

古利根川右岸に広がる田園風景が印象的な若宮地区は、江戸時代に起源をもつ若宮八幡神社のある歴史ある場所です。昨今は新しい住居も増え始めている若宮自治会にお話を伺いました。

【美しい田園風景】

若宮集会所を訪れる際、まず目に留まるのは美しい田んぼが広がる風景です。取材に訪れた日はちょうど田植えの終わった時期でしたが、水を張った田んぼの水面に空が映り、まるで絵画のようでした。若宮八幡神社に隣接する若宮集会所には防災倉庫も備えてられており、地域の生活を支える拠点となっていることが伺えます。

【若宮自治会は加入率100%！】

若宮自治会では、自治会主催のお祭りなどの催し物などがあるわけではありません

が、回覧や宮代町の広報紙の配布を通じて地域のつながりが持てる、ということで新しくこの地区に転入してきた方にも加入をすすめ、現在全世帯が加入しています。

【集会所でのサロン活動】

地区の中心に位置する集会所では、毎月第1・3月曜日に「お茶子クラブ」という地域交流サロンが開催されています。このサロンは地域の有志が運営しているもので、食事をしながらの茶話会を楽しんでいます。またサロン開催日に合わせて移動スーパーが来るため、買い物も楽しんでいる様子とのことでした。

【みんなが待ってた！地域敬老会】

自治会主催で行っているのは、古利根川・備前堀川周辺の自治会が参加して実施される清掃活動「クリーン古利根」と、集会所を会場とした地区敬老会の2つ。いずれもコロナ禍により中止を余儀なくされた時期もありました。特に敬老会は、記念品の配布だけにしていた時期もあったものの、集会所での開催を心待ちにしているとの声も多く寄せられ、昨年度から集会所での開催を復活させました。当日は20名が参加し、巨大ピンゴでグループごとに競うなど楽しい時間となったそうです。開催にあたっては8月に回覧で敬老会の開催を告知して対象者の参加希望を募る、というやり方を行っているそうです。



【若宮集会所】
若宮八幡神社の隣にある集会所は、祭礼後の集まりなどにも利用されています。

話を伺った役員さんは「若宮は昔から積極的に何かをやろう、という地区じゃないからねえ。」とおっしゃっていましたが、地元での穏やかなつながりが、日々の安心感を支えている様子が伺えました。

話を伺った役員さんは「若宮は昔から積極的に何かをやろう、という地区じゃないからねえ。」とおっしゃっていましたが、地元での穏やかなつながりが、日々の安心感を支えている様子が伺えました。

みやしろ町のいろいろ

宮代町の気になるところを訪問したり調べたり。雑学を交えつつ宮代町のいろいろを見ました。

◆ 庚申塔 (こうしんとう)

宮代町内を移動していると、あちこちでよく見かける庚申塔。庚申塔とは、庚申信仰に基づいて建てられた石塔のことをいいます。庚申信仰とは、中国道教の「三尸説(さんしせつ)」をもとに、仏教・密教・神道・修験道・呪術的な医学、日本の民間信仰や習俗などが複雑に絡み合った複合信仰のこと。要するに「神様仏様」と唱えながら手を合わせるような、なんでもあり的な信仰ですね。そういった、良く言えば柔軟な信仰が当時の宮代住民にあったのが、宮代町にはたくさんの庚申塔があります。

庚申塔は、長寿や健康、家内安全、五穀豊穡、現世や来世への願いなどを祈るため

に建てられました。庚申の「申」の文字が干支の「申(さる)」と同じということで、三猿(見猿・聞か猿・言わ猿)が彫られていることが多く、その上に青面金剛が彫られているのが一般ですが、中には文字で、「庚申」とだけ彫られているものもあります。このあたりにもゆるさがみられます。



東小学校和清地橋の間にある庚申塔。三猿と青面金剛が彫られている立派な庚申塔です。

ところで、この庚申塔は道しるべの役割を兼ねてるものが多いそうです。たとえば、左下写真の庚申塔は「杉戸-岩槻・慈恩寺」の方向を示しており、川端地区にある庚申塔(庚申様)では「杉戸-春日部」の方向を示しているとか。こう考えると庚申塔は、人々の生活に寄り添った存在といえますね。



川端の庚申塔は庚申神社として祀られています。庚申様と呼ばれ皆さんに愛されています。

みやしろ公園 再発見！

宮代町内にはところどころに小さな公園があります。お散歩や子育てに。あなたの知らない公園を再発見！

◆ 新道児童公園

公園情報 [新道児童公園]

住所：中央2丁目9番

遊具：滑り台、ブランコ
シーソー、鉄棒

休憩：ベンチあり、水道・トイレなし

備考：新道集会所に隣接

東武動物公園駅から徒歩3分。新道集会所に隣接している公園。お子さんが走り回るには十分の広さがあり、遊具も滑り台、



新道集会所に隣接しています。



わりと広い園内



鉄棒とブランコ。向こうに滑り台。



変わった形のシーソー。

ブランコ、鉄棒など、公園定番のものがあります。シーソーは少し珍しいタイプで、初見だとお子さんが即座に駆け寄っていきそう。園内にはトイレ・水道はないのですが、少し歩けば大型商業施設や商店、自動販売機などがあるので、あまり困ることはないと思います。お子さんと東武動物公園駅付近に来た際に、「ちょっと、いつもと違う公園に行ってみようか?」という感じで一緒に立ち寄ってみると、お子さんも喜ぶと思います。



住宅地の中にある公園。個人宅に囲まれた環境なので、ボール遊びや大騒ぎするような遊びは厳禁です。とはいえ公園なので、鬼ごっこなどで普通に走り回ったり、少しはしゃいだりする分には問題ないと思います。

今月の 気になったコト

このコーナーでは、宮代町内をいろいろ回っていた際に気になったモノ・コト・ヒトなどを取りあげていきます。

◆ あじまんま



新しい村での店頭販売やスキップ広場で開催されている“月イチまんまる”などで大好評の“あじまんま”さん。「人気だから、なかなか買えないよね。」とか「(お弁当の中の) このお惣菜を晩御飯のちょい足し感覚で買えないかしら?」という声をよく耳にするのですが、実は…あじまんまさんには実店舗があるんです!今回は、ピアシティ宮代から徒歩2分のところにある、あじまんまさんのお店をご紹介します。



【お店のスタイルは“量り売り”】

あじまんまさんのお店は、お惣菜の量り売りを中心。自分が食べたいものを食べただけ購入できる嬉しいスタイル。お弁当箱を持参して、好きなお惣菜をたっぷり入れて、ご飯を注文すれば、オリジナル弁当なんかも出来ちゃいます。もちろん、昼食や夕食の一品ちょい足し分を買うのもアリ。量り売り形式だと、いろいろ融通がきいていいですね。

【イトインスペースでのお食事も】

お店の2階にあるイトインスペースでは、購入したお惣菜をいただくことができます。一般的なお店だと、メニューがあって、注文して、しばらく待って…という形ですが、あじまんまさんの場合、1階で好きな惣菜を好きな分だけ選んで、そのまま2階に上がっていただくことが出来ちゃいます♪イトインの場合はお皿を貸していただけるので、手ぶらで行って、手ぶらで帰ることもできます。「セットメニューだと、少し量が多くて…」という方でも、量り売り形式だと安心ですね♪(それでも余ったら、容器に入れて持って帰れますよ。)



とっても明るいイトインスペースでノンビリお食事♪

【あじまんまさんのお店は1周年!】

あじまんまさんのお店は、5月21日に1周年を迎えられました。これから益々のご活躍が期待される“あじまんま”さんに、ぜひ皆さんも行ってみてくださいね!



【あじまんま】

住所：宮代町道佛1-9-15
TEL：080-6507-0946
時間：11:30～**なくなり次第**
定休：日月木(不定休あり)

